

国の重要伝統的建造物群保存地区

東近江市

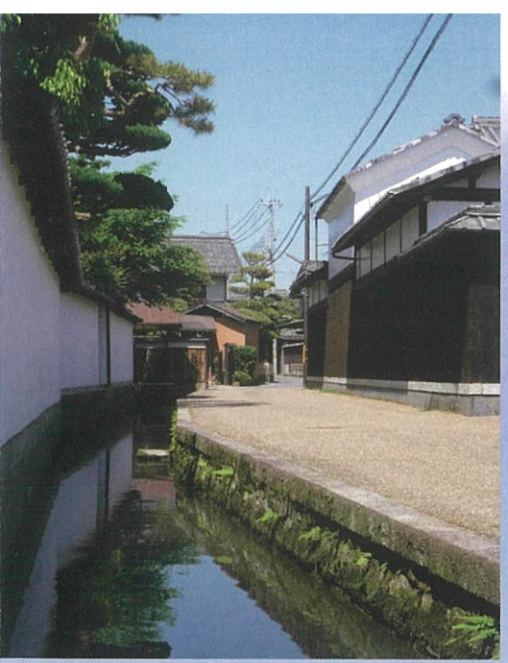
近江商人の
ふるさと

五個荘金堂の 町並みマップ

日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」



日本遺産



きぬがさやま
織山

くさひ
弘誓寺

五個荘金堂の町並み

五個荘金堂は、琵琶湖の東側、湖東平野のほぼ中央に位置します。北に和田山、西に織山、南に箕作山の独立山塊に囲まれ、東を愛知川が流れ、1キロメートル東方に中山道が通ります。この辺りは古代条里制の地割を受け継いだ平地が広がり、五個荘金堂の町割も、この条里制地割が基本となっています。

五個荘金堂は、集落の東側で7世紀後半の金堂廃寺が発掘されるなど古代神崎郡の中心のひとつでした。中世には「山前五箇荘」と称された皇室領や日吉神社領などの荘園が広がり、織山には、近江国守護の佐々木六角氏の居城、観音寺城がありました。

江戸時代の貞享2年(1685)に、幕府領から大和郡山藩領となりました。近江国内の飛び地支配のために元禄6年(1693)に、集落のほぼ中央に陣屋が置かれ、その後明治5年(1872)まで存続しました。陣屋を中心に、現在でもよし葺の住宅が見られる農村集落が形成されていきました。また、集落の東側には観音寺城の鬼門守護であったと伝わる大城神社が鎮座し、弘誓寺本堂の大屋根と共に地区遠景の重要な要素となっています。

江戸時代後期以降、明治・大正・昭和初期にかけて、五個荘は多くの近江商人を排出し、金堂からは、外村家、塚本家などが活躍しました。彼らは、京都・大坂・江戸などに店舗を開きましたが、郷里を離れることなく金堂に本宅を構えたため、農家住宅と近江商人本宅が一体となった現在の町並みが形成されました。

五個荘金堂地区は、古代条里制地割を継承する農村集落の中心部に近江商人の本宅が建ち並び、浄土真宗などの寺院と鎮守の森を核とした湖東平野を代表する景観を今も伝えています。

近江商人本宅の特徴

近江商人本宅は、広大な敷地を板塀などで囲み、主屋を中心に離れや土蔵・納屋などの付属屋を廊下でつないだ建物部分と、その周囲に築かれた庭園によって構成されています。また、「屋敷地の周囲を流れる水路から水を引き込む「いれがわ」とも特徴のひとつです。主屋の建築年代は外村宇兵衛邸のように幕末期の建物もありますが、明治・大正期のもも多く、増改築も盛んに行われています。主屋の間取りは湖東平野の農家住宅に多い「整形四間取り」にさらに居室を加えた規模の大きいものが多く、2階には数奇屋の意匠が各所に見られます。さらに土蔵の腰板や塀に丹板が使われており、景観の特徴となっています。

外村宇兵衛邸 C-2



中江準五郎邸 B-2



外村繁邸 C-2

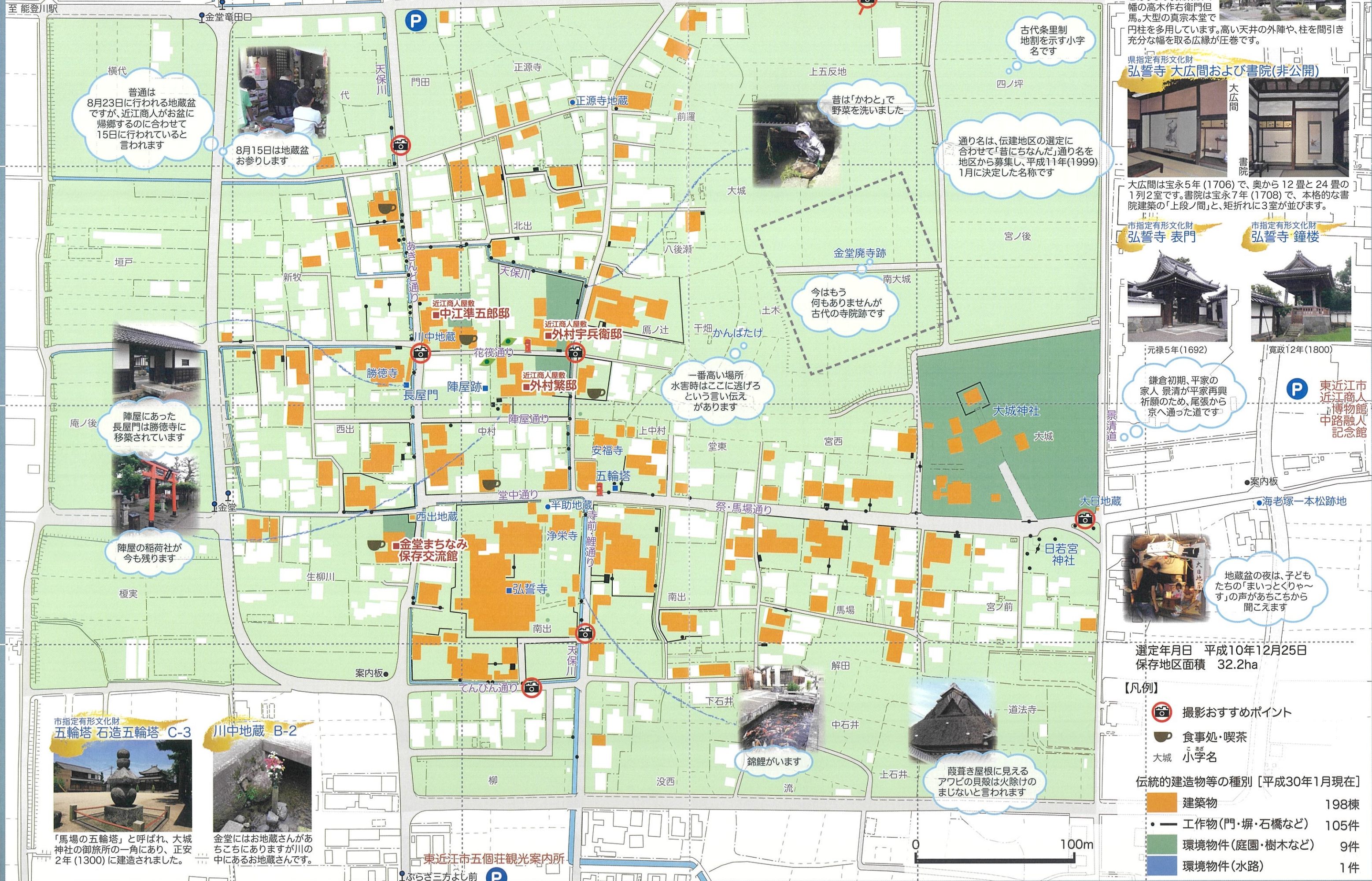


金堂まちなみ保存交流館 B-3



おおしろじんじゃ
大城神社

こんどうはいじあと
金堂廃寺跡



普通は8月23日に行われる地藏盆ですが、近江商人がお盆に帰郷するのに合わせて15日に行われていると言われます

8月15日は地藏盆お参りします

ここからの農村集落の遠景お薦め!

古代条里制地割を示す小字名です

昔は「かわと」で野菜を洗いました

通り名は、伝建地区の選定に合わせて「昔にちなんだ」通り名を地区から募集し、平成11年(1999)1月に決定した名称です

今はもう何もありませんが古代の寺院跡です

一番高い場所
水害時はここに逃げろ
という言い伝えがあります

陣屋にあった長屋門は勝徳寺に移築されています

陣屋の稲荷社が今も残ります

重要文化財 弘誓寺 本堂 C-3

本堂は小屋裏の墨書に宝暦14年(1764)とあります。棟梁は八幡の高木作右衛門但馬。大型の真宗本堂で円柱を多用しています。高い天井の外陣や、柱を間引き充分な幅を取る広縁が圧巻です。

県指定有形文化財 弘誓寺 大広間および書院(非公開)

大広間は宝永5年(1706)で、奥から12畳と24畳の1列2室です。書院は宝永7年(1708)で、本格的な書院建築の「上段ノ間」と、矩折れに3室が並びます。

大広間は宝永5年(1706)で、奥から12畳と24畳の1列2室です。書院は宝永7年(1708)で、本格的な書院建築の「上段ノ間」と、矩折れに3室が並びます。

市指定有形文化財 弘誓寺 表門

元禄5年(1692)

市指定有形文化財 弘誓寺 鐘楼

寛政12年(1800)

鎌倉初期、平家の家人 景清が平家再興祈願のため、尾張から京へ通った道です

東近江市 近江商人博物館 中路融人記念館

海老塚一本松跡地

大目地蔵

地蔵盆の夜は、子どもたちの「まいとくりゃ〜す」の声があちこちから聞こえます

選定年月日 平成10年12月25日
保存地区面積 32.2ha

- 【凡例】**
- 📷 撮影おすすめポイント
 - ☕ 食事処・喫茶
 - 大城 小字名

伝統的建造物等の種別 [平成30年1月現在]

建築物	198棟
工作物(門・塀・石橋など)	105件
環境物件(庭園・樹木など)	9件
環境物件(水路)	1件

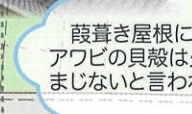
市指定有形文化財 五輪塔 石造五輪塔 C-3

「馬場の五輪塔」と呼ばれ、大城神社の御旅所の一角にあり、正安2年(1300)に建造されました。

川中地蔵 B-2

金堂にはお地蔵さんがあちこちにありますが川のなかにお地蔵さんです。

東近江市五個荘観光案内所



葺き屋根に見えるアワビの貝殻は火除けのまじないと言われます



錦鯉がいます

